

第2号様式（第5条関係）

# 記入例

## ※常設施設(ストックヤード、受入施設)への一時的な土砂の堆積を行う場合

土砂の堆積の許可申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

越谷市長 宛

申請者 住 所越谷市〇〇〇〇〇番地

氏 名(株) 〇〇〇 会社

代表取締役社長 〇〇 〇

〔法人にあっては、主たる事務所の  
所在地、名称及び代表者の氏名〕

電話番号 0 4 8 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇

次のとおり土砂の堆積について、越谷市土砂の堆積等の規制に関する条例第9条第1項の規定による許可を受けたいので申請します。

### 定義

※ 申請者は、常設施設（ストックヤード等）を管理運営する者。

※ 元請負人は、原則は「なし」とする。

別紙

申請者と同じ

## 土砂の堆積に関する計画

土砂の堆積を行う者	住 所	越谷市〇〇〇-〇〇番地	
	氏 名 又 は 名 称 (代 表 者 の 氏 名)	(株) 〇〇〇 会社 (代表取締役社長 〇〇 〇)	
ストックヤードの場合、元請けはなし	土 地 の 所 在 地	越谷市〇〇-△△番地	
	区 域	面 積	(例) 4,500 m <sup>2</sup>
	目 的	(例) スtockヤード	
土砂の堆積	元 請 負 人	住 所	なし
		氏 名 又 は 名 称 (代 表 者 の 氏 名)	なし
	最 大 堆 積 時	土 砂 の 数 量	(例) 約 1350 m <sup>3</sup>
		土 地 の 形 状	別紙図による
	完了時における土地の形状		別紙図による
	土砂の採取場所並びに搬入予定数量及び搬入計画に関する事項		(例) A工事現場から 350 m <sup>3</sup> 、B工事現場から 1,000 m <sup>3</sup> 、計 1,350 m <sup>3</sup> 搬入。
	周 辺 の 生 活 環 境 の 保 全 の た め の 方 策		(例) 土砂の法面の締固めを確実に行う。(図面参照)
	掘削を伴う場合の地下水の保全に配慮するための方策		(例) 掘削はなし
	排水施設その他の土砂の流出及び崩壊を防止する施設の計画		(例) ・ 雨水を排水するために、排水路を設置する。(図面参照) ・ 南側隣地敷地沿いに擁壁を設置する。(図面参照)
	そ の 他 災 害 、 事 故 等 の 防 止 の た め に と る 措 置		(例) ・ ダンプの出入りの際は、工事関係者が確実に誘導し、交通事故を防止する。 ・ 工事場所周囲に囲いを設け、第三者の侵入を防止する。
期 間		(例) 3月5日～6月5日	
土砂の堆積を行う土地において必要な土砂の堆積に関する法令又は条例の規定による許可等の処分の状況		(例) ・ 農地法に基づく一時転用許可申請中 ・ 建築基準法に基づく確認申請中	

備考 「排水施設その他の土砂の流出及び崩壊を防止する施設の計画」及び「その他災害、事故等の防止のためにとる措置」の欄については、土砂の堆積に係る土地の区域の面積が 3,000 平方メートル以上の場合にあっては必ず記入をすること。